



おとがわ



ふお～ゆ～

校長室だより

第120号

R5.6.14

文責 中西 勉



山の学習 ～「自然の美しさ、最高の思い出 知って、作って心をついに！」～

先週9日（金）・10日（土）の2日間、5年生98名が、「自然の美しさ、最高の思い出 知って、作って心をついに！」のテーマのもと、「岡崎市少年自然の家」で「山の学習」を行いました。台風3号が梅雨前線を刺激して、前日8日（木）の夜はかなりの雨が降りましたが、男川小が少年自然の家に滞在した2日間は全く雨が降ることなく、順調に活動を進めることができました。

初日は、入所式の後、謎解きラリー、カレーづくり、キャンプファイヤーを行いました。中でも、子供たちと職員が丸となって楽しんだキャンプファイヤーは、今年の「山の学習」のテーマをよく体現していました。2日目は、落ち葉スキーとフィールドアスレチックを行いました。マイナスイオンの漂う森の中で積極的に活動する子供たちには笑顔があふれていました。子供たちは自らの努力により、多くの思い出を作ることができました。「山の学習」での学びを、今後の学校生活に生かしてほしいです。



入所式



謎解きラリー



カレーづくり



キャンプファイヤー



落ち葉スキー



アスレチック



【6年】租税教室 ～税金の大切さについて考えた1時間～

本日、6年生が「租税教室」で岡崎税務署の方から税金について学びました。税金の種類や納め方について学んだ後、税金がなくなるとどんな世の中になるのかを描いたアニメビデオを視聴しました。子供たちは、「税金のない世界」はとても不便になることを実感していました。税金は「払う」ものではなく、みんなの生活を豊かにするために国民一人一人が「納める」ものであるということを理解できた1時間でした。



▲「税金のない世界」について考える子供たち